

## (有)ライターハウス金沢本社の環境行動計画

平成21年9月8日

### 取 組 方 針

(有)ライターハウスは、ライター・デザイナー・クリエイティブディレクターが三位一体となり、企画、取材、編集、デザインを手がける広報・広告のコンサルティング事業を展開しています。

当社では、編集プロダクションとして事業を進めていくと同時に、地域社会を構成する企業市民として環境保全に取り組むことが重要な責務であると認識し、社員一丸となって、以下の取り組みを推進していきます。

- ① 省エネルギーを積極的に進めていきます。
- ② グリーン製品の購入・使用に努めます。
- ③ 廃棄物を削減し、リサイクルを徹底します。
- ④ 資源の有効な利用を図ります。

この方針に基づいて社員一人ひとりが、自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成21年9月8日

(有)ライターハウス

代表取締役社長 中村 嘉孝

### 3 環境負荷の低減目標

当社では、2008 年を基準年とし、2010 年までに次の目標を実現できるよう、環境負荷の低減に取り組んでいきます。

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を 6%削減する



【目標2】 産業廃棄物の排出量を 10%削減。一般廃棄物排出量を記録し、削減に努める



【目標3】 コピー用紙の使用量を 10%削減する



【目標4】 水使用量を 5%削減する



【目標5】 計画内容を周知し、全社員の環境意識を高める

### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

- ・空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・昼休み消灯と、人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・コピー機の節電機能を活用する
- ・デスクを長時間、離れる際はパソコンの電源をおとす
- ・アイドリングや急発進・急ブレーキをしないよう心がけ、エコドライブに努める
- ・車の空調温度を適正温度に設定する
- ・社用車をハイブリッド車に買い替える
- ・作業効率を上げ、残業時間を少なくする

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

- ・製品をできるだけ長期間利用する
- ・リサイクル率 100%を維持する
- ・一般廃棄物の重さを量り、記録する
- ・シュレッダーの使用は機密書類に限定する
- ・ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する

- ・詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に購入する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・使用済み用紙の裏面を利用する
- ・書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 水使用量の削減

- ・配管からの漏水を定期的に点検する
- ・水を出しっ放しで使用しない
- ・水道蛇口に節水こまや節水シャワーなどを取り付ける

【取組5】 環境意識の向上

- ・整理・整頓を心がけ、毎週月曜日には社員全員での清掃を実施する
- ・環境にかかわるイベントや講習会などに積極的に参加する

## 5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、半年ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックし、全社員が一丸となって環境負荷の低減に努めていきます。